

名古屋市科学館のネーミングライツ取得のお知らせ

～新たな愛称『F U J I なごや科学館』 2026年4月1日より使用開始～

株式会社 F U J I（本社：愛知県知立市、代表取締役社長：五十棲 丈二、以下「FUJI」）は、名古屋市科学館が募集するネーミングライツスポンサーに応募し、同館ネーミングライツ検討委員会による審査を経て、同館および一部施設のネーミングライツを取得しましたのでお知らせいたします。

なお、愛称は2026年4月1日より使用開始予定となります。愛称披露式典の開催を3月24日に予定しております（詳細未定）。



応募の背景

FUJI は、1959年に名古屋市で創業し、現在は知立市に本社を構え、電子部品実装ロボット事業および工作機械事業を中心に、先進的な技術と製品を世界に向けて展開しております。名古屋市科学館が掲げる「科学への興味・関心を育む」というミッションに共感し、最先端のモノづくり企業として科学教育の発展および科学館のさらなる価値創造に貢献したいとの思いから、ネーミングライツに応募いたしました。

ネーミングライツ概要

【対象施設および愛称】

施設名	愛称	英文
名古屋市科学館	F U J I なごや科学館	FUJI NAGOYA SCIENCE MUSEUM
イベントホール	F U J I イベントホール	FUJI EXHIBITION HALL
プラネタリウムドーム	F U J I スカイドーム	FUJI SKY DOME
鉄道ひろば	F U J I 鉄道ひろば	FUJI RAILWAY PLAZA

(2026年3月28日開設予定)

【ロゴ】



【契約期間】

2026年4月1日から2031年3月31日まで（5年間）

今後の取り組み

FUJIは、ネーミングライツ・パートナーとして、施設や事業の充実を支援するとともに、自社が運営する科学を英語で学ぶイングリッシュアフタースクール「teracoyaTHANK（テラコヤサック）」で培った知見も活かしながら、「教育」と「技術」の両面から、将来を担う子どもたちの科学への興味・関心を育む環境づくりに貢献してまいります。

名古屋市科学館について

名古屋市科学館は、内径 35メートルの世界最大級のプラネタリウムドーム（ギネス世界記録認定）や、極寒ラボ等の4つの大型展示を有し、年間約130万人が来館する国内有数の総合科学館です。

名古屋市科学館 公式ウェブサイト

<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

会社概要

会社名：株式会社 F U J I

代表者：代表取締役社長 五十棲 丈二

所在地：〒472-8686 愛知県知立市山町茶碓山 19

設立：1959年4月

事業内容：電子部品実装ロボットならびに工作機械の開発、製造、販売

資本金：5,878百万円

FUJI 公式 HP：<https://www.fuji.co.jp/>

本件に関するお問合せ先

株式会社 F U J I 経営企画部 広報担当 TEL：0566-81-8246